
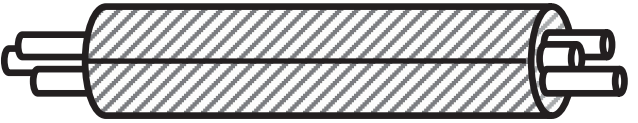


展示No.08	区分	部品	素材/材料	設備/装置	金型/治工具	システム/ソフトウェア	その他
提案名	配線保護材の取付け作業改善			工法	縫製加工	新規性	該当部品初適合
会社名	日本ジッパーチュービング (株)			所在地	〒354-0004 埼玉県富士見市下南畑3767-5		
連絡先	部署名：営業部 技術営業課 担当名：岡山 英史			URL	https://www.ztj.co.jp/		
				Tel No.	0492-68-6881		
				E-mail	hideshi_okayama@kycztj.co.jp		
主要取引先	・トヨタ自動車 (株) ・川崎重工業 (株) ・(株) SUBARU ・富士通 (株) ・三菱重工業 (株) ・ソニーグループ (株)			海外対応	<input checked="" type="checkbox"/> 可 [生産拠点国] <input type="checkbox"/> 否 中国		

提案内容

提案の狙い	適用可能な製品 / 分野				
<input type="checkbox"/> 原価低減 <input checked="" type="checkbox"/> 品質/性能向上 <input type="checkbox"/> 質量低減 <input type="checkbox"/> 安全/環境対策 <input checked="" type="checkbox"/> 生産 (作業) 性向上 <input type="checkbox"/> その他 ()	スパッタ対策 ノイズ対策 熱害対策				
従 来	新技術・新工法				
<p>【取付け方法】 配線にテープ状の保護材を螺旋状に巻いて固定。</p>  <p>【課題】 巻きつけ品質および固定方法のばらつき 取付け方の違いによる配線保護材の性能差 脱着のしづらさによる取付け再現性のなさ</p>	<p>【取付け方法】 配線に筒状の保護材を巻いて面ファスナ等で固定。</p>  <p>【課題解決】 取付け作業の負担軽減 嵌合固定による配線保護材の性能維持 後付け構造による脱着のしやすさ</p> <p>【採用事例】 溶接ロボット、溶接機の配線保護 (スパッタ除け) 車両試験設備の配線保護 (熱害対策、ノイズ対策)</p>				
セールスポイント (製造可能な精度 / 材質等)	問題点 (課題) と対応方法				
配線保護材の積層化 (1層~4層) 嵌合方法の組合せ可能 (面ファスナ、ホック、ベルト) 最小ロット1個からでのカスタム可能	使い方に合わせた配線保護材の提案				
開発進捗 (2022年9月現在)					
<input type="checkbox"/> アイデア, <input type="checkbox"/> 試作/実験, <input type="checkbox"/> 開発完了, <input checked="" type="checkbox"/> 製品化完了 (採用: <input checked="" type="checkbox"/> 実績有, <input type="checkbox"/> 予定有, <input type="checkbox"/> 予定無)					
<input type="checkbox"/> パテント有無					
<input type="checkbox"/> 無					
従来との比較	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他
	数値割合	—	—	50%向上	—